

八王子市生涯学習審議会会議録（要点筆記）

会 議 名	平成 29 年 8 月 八王子市生涯学習審議会
日 時	平成 29 年 8 月 9 日（水） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 30 分
場 所	八王子市生涯学習センター 第 2 学習室
出席者氏名	委 員 三浦眞一 岡本夢乃 炭谷晃男 石川智子 碓井恵夫 小倉艶子 加藤方浩 小林正博 永村隆 村上ひろみ
	事務局 平塚生涯学習政策課長 新井学習支援課長 安達南大沢図書館長 太田中央図書館長 新堀生涯学習センター図書館長 福田川口図書館長 塩澤生涯学習政策課主査 高木生涯学習政策課主査 杉山生涯学習政策課主査 川久保生涯学習政策課主事 平野生涯学習政策課主事
欠席者氏名	浅井揚三 守屋和広 丹間康仁
議 事 案 件	《議題》 ・平成 28 年度八王子市生涯学習関連事業評価について
	《報告事項》 ・平成 29 年度都市社連協第 1 回理事会について ・教育委員会定例会における関連事項について
配 付 資 料 名	・平成 28 年度八王子市生涯学習関連事業評価について ・平成 29 年度都市社連協第 1 回理事会資料 ・教育委員会定例会 関連資料
事 務 局 会 長 委 員	1. 開 会 2. 定足数の確認 出席者 10 名、会議の成立を確認 3. 会議録署名委員 小林委員を指名 4. 議 事
	議事案件 1 平成 28 年度八王子市生涯学習関連事業評価について
	前回の会議での意見及び追加意見を総合して、審議会評価文案を作成したので、これに対する意見をいただく。
	事務局で修正した生涯学習関連事業評価シートをご覧いただき、基本施策 1 から順番に意見等があれば賜りたい。 基本施策 1 子どもの頃から始める学びの基礎づくりについて-意見無し 基本施策 2 誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくりについて
	事業番号 166 図書・雑誌のリサイクルについて 前回の評価シートにはあったのに、今回の評価シートには記載がないのはなぜか。

中央図書館長	<p>リサイクルに関しては、各図書館で実施しているが、配布の方法や利用人数の数え方等が不統一である。中央図書館、生涯学習センター図書館、川口図書館においては図書館まつりの時に実施しているが、南大沢図書館においては別のタイミングで実施している。不統一であることから再精査して再掲する。</p> <p>基本施策3 学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進について- 意見無し</p> <p>基本施策4 生涯学習環境の充実について</p>
委員	<p>施策4の生涯学習審議会評価において、「市民のほとんどに配布され、発行部数も多いことから、毎年行なわれている市政世論調査の結果などを参考にしつつ、改善を行ってほしい。」という記載がなされているが、主語が分からない。</p>
会長	<p>広報はちおうじのことであると思うが、修正をお願いする。</p>
委員	<p>事業番号489の八王子市立学校内開放教室の試行開放について、3校において実施しているとの事だが、活動内容の詳細と今後、3校にとどまらず拡大可能なものであるかを確認したい。</p>
生涯学習政策課長	<p>開放教室については、小学校3校の教室を生涯学習政策課で借りて実施している事業だが、経過としては児童数の減少により余裕教室が生まれたことから施設の有効活用という観点で、教育委員会として取組を開始した。</p> <p>しかしその後、本施策とは別に個々の学校で同様の事業が開始された。教育委員会と学校教育の現場の考え方が整合性が取れていない部分がある。</p> <p>そのような実態もあることから開放教室の拡大は検討していない。</p>
委員	<p>そういった教室を各コミュニティが利用していると思うが、ある音楽関係の団体が利用したところ近隣との騒音トラブルで利用できなくなったと聞く。</p> <p>近年では、中高年のバンドブームもあるようだが、そういった団体が騒音問題に悩むことなく学校で活動を行えたら良いと思う。</p>
会長	<p>スポーツでの利用のための校庭開放については進んでいると聞いているが、空き教室を音楽活動で使うとなると、やはり騒音トラブルの問題が付き纏う。校舎も基本的には防音仕様になっていない。例えば市民センターやいちょうホールの練習室などは防音仕様になっている。音楽活動を行いたい場合は、学校でなく、そういった防音施設の整った施設を利用してもらうようにするのが良いと思う。費用は発生するが受益者負担の観点から止むを得ないと言える。</p>
委員	<p>関連して南大沢駅近くの小学校において、「地域の部屋」という音楽活動を行える部屋がある。利用者は主に卒業した中学生だが、大人にも利用機会があってもよいと感じるので、教育・施設利用の観点から検討していただきたい。</p>

委員	<p>空き教室が生じたから即座にそれを地域に貸し出すことは難しいだろう。学級数は年度によって増減するため、ひとたび学級数が減って空き教室が生じても翌年度以降は逆に学級数が増える可能性もある。一度貸し出すと、いざ必要になった際に返してもらうことが難しくなってしまう。</p>
委員	<p>「広報はちおうじ」の事業評価がA評価となっているが何をもってAなのか分かりにくい。指標には「読者の満足度」とあるが、どのような調査をして満足度はどのくらいの割合であったのかが示されていない。市民のほとんどに配布され、発行部数も多いのであるから、評価と改善を行っていただきたい。</p>
委員	<p>総合評価における審議会評価欄の「本評価が全市をあげた生涯学習関連事業を集約し、全市横断的に基本施策ごとにパッケージ化することにより生涯学習の推進に効果を挙げている」という文章は分かりづらいので、もっと平易な表現にした方が良い。</p>
委員	<p>所管評価シートの評価基準で、参加人数なら何割以上だったらAとか、満足度なら何割以上だったらAといった基準があった方が良くと思う。</p>
委員	<p>各施策の事業評価について、全体で500弱の事業があり評価をまとめるのは大変であると思う。評価の手引きがあったが、事業担当部署の自己評価であるため評価指標と事業目標の立て方には課題があると感じる。</p> <p>年度当初の事業開始前に事業目標を定めているとは思いますが、評価指標が目標とは合わないものがある。予算を伴う事業もあるので、年度当初に担当部署の管理職が必ず評価指標と事業目標を確認するようにお願いしたい。</p>
生涯学習政策課長	<p>皆様にいただいた様々な御意見を反映させていただき、修正を加えたい。</p> <p>事務局で作成した生涯学習関連事業評価の今後の訂正については三浦会長と事務局に一任ということによろしいか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
会長	<p>生涯学習関連事業評価の今後の訂正について了解した。</p> <p>それでは、報告事項に進めさせていただく。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>

	<p>《報告事項》</p>
事務局	<p>1. 平成29年度都市社連協第1回理事会について</p> <p>都市社連協に関係する部分としては大きく2点である。</p> <p>①全国社会教育連合の会長が変更となった。(大橋謙策⇒鈴木真理、敬称略)</p> <p>②昨年度と同様に、都市社連協の市町村の社会教育委員宛に(本市においては、生涯学習審議会委員) 寄付の募集があったが、都市社連協の見解としては昨年度と同様、委員個人の判断に任せるということで承認がなされた。</p>
各課長	<p>2. 教育委員会定例会における関連事項について</p> <p>生涯学習スポーツ部・図書館部の報告事項について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制100周年記念事業 ビジョンフォーラム「スポーツ推進フォーラム」の開催について(スポーツ振興課) ・市制100周年記念事業 「オリンピックによる水泳教室」の開催について(スポーツ振興課) ・「としょかんこどもまつり」の実施結果について(図書館部) ・中央大学と図書館部の共同研究について(図書館部) ・平成29年度「読書感想画」・「読書感想文」コンクールの実施について(図書館部) ・市制100周年記念事業 姉妹都市図書館交流展示の開催について(図書館部)
会長	<p>次回の会議日程は調整の上、別途事務局より連絡をする。本日の会議は以上をもって終了する。</p> <p>5. 閉 会</p> <p>上会議録は事実と相違するところがないことを認め、下に署名する。</p> <p>八王子市生涯学習審議会会長</p> <p>八王子市生涯学習審議会委員</p>